

# チーム えがお

【学校教育目標：たくましく生きる児童の育成】

・やさしい子 ・考える子 ・元気な子 ・やりぬく子



発行者：校長 岡田 達也

～ 困が お かが やき 困んばる 学校 困う えんだん 「チーム北川」 ～

## ありがとうございました 有意義な夏休みを!

### ～ 1つのことを「やりとげる」体験を ～

明日で1学期を終了しますが、台風11号接近のため、本日16日(木)に終業式を行いました。子どもたち一人一人が、「この1年、がんばるぞ!」と志を掲げてスタートしてから、明日で早いもので71日間(1年生は70日)の日々が過ぎたこととなります。そして、18日(土)から44日間に及ぶ長い夏休みに入ります。保護者の皆様のご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

始業式に「北川小学校 ABCD」(＝あたりまえのこを ばかにしないで ちゃんとする人が できる人です)の話をし、「かかとそろえ」からがんばろうと訴えたのを昨日のこのように覚えています。1学期を振り返ってみて、どうでしょうか。学校生活や学校行事を通して生活面や学習面で成果をあげた子、活躍した子、新しい友だちができた子、がんばったけど成果が表れなかった子、もっと〇〇すればよかったと悔やんでいる子など、様々だと思います。

大切なことは、一人一人が落ち着いて1学期を振り返り、成長したところ、これから努力しなければならないところをきちんと考えることです。自分を振り返ることで、これからどうしたらよいのかが見えてきます。「□□をがんばったから、〇〇ができるようになった!わかるようになった!」、反対に「△△をがんばれなかったから、〇〇ができなかった!わからなかった!」と、事実を通して語る事が重要です。「できるようになった」「わかるようになった」ということは、自分自身に何らかの「力」が身に付いてきた証拠です。

さて、土曜日から、子どもたちが待ちに待った夏休みが始まります。夏休みは、日ごろできないことに挑戦するよい機会です。健康や安全に十分に気をつけ、有意義な時間を過ごしてほしいと思います。そのためにも、規則正しい生活をさせ、計画的に課題や学習に取り組ませることが重要ですね。終業式で、私は「夏休みに、何か一つのことを決めて、最後までやりとげよう!」という話をしました。どんなことでもかまいませんから、お子さんと相談して、毎日続けられることを何か一つ決めて、やりとげる体験をさせていただければうれしいです。何かを毎日続けるには忍耐力が必要ですが、やりとげたあとはすばらしい達成感や充実感を得ることができます。

9月の始業式には、元気な笑顔で、ちょっぴりたくましくなった子どもたちに会えることと、たくさんのおみやげ話を聞けることを楽しみにしています!

## 「ピザパーティー」 自分たちで育てた野菜を使って! 2年生



15日(水)、2年生は3・4校時に生活科で育てた野菜を使って、ピザパーティーを行いました。子どもたちが、毎日水やりをしたり、様子を見に行ったりして大切に育てただけあって、とても大きく育ちました。

担任の指導のもと、みんなで協力し合って、ピザづくり。子どもたちはエプロンを着て、食パンの上に乗せるトマト、ピーマン、ハムなどを上手に切っていました。それを食パンの上に重ねて、最後にチーズをのせて、オーブンで焼いてできあがり。何ともおいしいような香りが漂う中、みんなでいただきました。



おいしい!

うれしいことに、子どもたちが私にもおすそ分けをもってきてくれました。給食検食のあとだったのですが、とてもおいしくいただきました。